

問題訂正

以下の問題に訂正がありますので、内容を確認してください。

令和7年度試験問題
前期日程
学校教育教員養成課程
教科教育専攻

| 専修名 | 科目等 |
|--------|-----|
| 保健体育専修 | 小論文 |

訂正箇所

2 ページ 図 2 2 番目の注釈

(誤)

※体力合計点・・・実技テスト項目(握力, 上体起こし, 長座体前屈, 反復横とび, 持久走又は 20m シャトルラン, 50m 走, 立ち幅とび, ハンドボール投げ)における得点の合計のことを指す。図 2 においては, 回答者の平均値が示されている。

(正)

※体力合計点・・・実技テスト項目(小学生は握力, 上体起こし, 長座体前屈, 反復横とび, 20m シャトルラン, 50m 走, 立ち幅とび, ソフトボール投げ。中学生は握力, 上体起こし, 長座体前屈, 反復横とび, 持久走又は 20m シャトルラン, 50m 走, 立ち幅とび, ハンドボール投げ。)における得点の合計のことを指す。図 2 においては, 回答者の平均値が示されている。

令和 7 年度試験問題
前 期 日 程
学校教育教員養成課程
教科教育専攻

| 専 修 名 | 科 目 等 | ペ ー ジ |
|-------------|-------|-------------|
| 保 健 体 育 専 修 | 小 論 文 | P. 1 ~ P. 2 |

注 意

1. 問題冊子及び解答用紙は指示があるまで開かないこと。
2. すべての解答用紙の※印のついた箇所に受験番号を記入すること。(合計点欄に記入してはいけない。)
3. ページ数に間違いがないかよく調べること。
4. 下書用紙を利用することは差しかえないが、答えはすべて解答用紙に記入すること。
5. 試験終了後、問題冊子及び下書用紙は持ち帰ること。

1. 下記の図はスポーツ庁が公表した「令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査報告書」の一部（一部改変）である。これらは「保健を学習して、もっと運動をしようと思うようになったか」に対する回答と、「1週間の総運動時間」(図1), 「総合評価と体力合計点」(図2), 「卒業後も、運動やスポーツをする時間を持ちたいと思う」(図3)のそれぞれの関係を表したものである。

1-1. 以下の図1～図3から読み取れることについて200字程度でまとめなさい。

1-2. 図1～図3から読み取れることを踏まえて、今後の体育・保健体育授業のよりよい在り方について考えたことを、具体的な事例をあげながら300字以上400字以内で述べなさい。



